

令和5年度 音楽科

教科	芸術	科目	ソルフェージュ	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	なし						
副教材等	Music Note 基礎から学ぶ高校音楽 (啓隆社)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

・音楽を構成する諸要素を正しくとらえ、音楽性豊かな表現をするための基礎能力を養うことを目指します。楽譜を読む力や音感、リズム感を養い様々な音楽表現に生かすことを目指します。また声楽、ピアノの基礎を学び、演奏する力を養うことを目標とします。

・学習の到達度は、授業で配付するワークシートや実技テスト、筆記テストで評価します。

・音楽が、生涯ずっと、みなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

2 学習の到達目標

音楽を構成する諸要素を正しくとらえ、音楽性豊かな表現をするための基礎能力を養う。
読譜力、リズム感を養い表現活動に生かす。声楽、鍵盤楽器の基礎を学び、演奏する能力を養う。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性などについて理解を深めている。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽の技能を身に付け、創造的に表している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージを持ってどのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながら良さや美しさを味わって聴いたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 音楽や音楽文化に関心を持ち、歌唱、器楽、音楽理論の学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。
<p>上に示す観点に基づいて、学習のまとめごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。</p>			

※令和4年度以降入学生用

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	発声の基礎	発声 コンコーネ 50 番 童謡	a: 歌唱表現の特徴について理解している。表現したいことを伝えるための呼吸や姿勢など歌唱の技能を身に付けている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c: 歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	演奏 ワーク シート	演奏 観察	演奏 観察 ワーク シート
	鍵盤楽器の基礎を学ぶ	ピアノ演奏の技術 バイエル	a: 鍵盤楽器の基礎技術を取得し、表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、美しさを創造的に味わっている。 c: 鍵盤楽器に関心を持ち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組んでいる。	演奏 発表	演奏 観察	演奏 観察 ワーク シート
	ぶ	楽典 聴音 譜読みの訓練	a: 音楽を形づくっている要素を知覚し、読譜のための知識や音楽を聴きとって楽譜に書く力、音楽理論の基礎知識を習得している。 c: 音楽や音楽文化に関心を持ち、楽典や聴音の学習に主体的に取り組もうとしている。	ワーク シート 筆記テ スト		観察 ワーク シート
2学期	発声を簡単な歌曲や合唱に応用しよう	合唱 「夢をかなえてドラえもん」 「さんぽ」 クリスマスソング	a: 歌唱表現の特徴について理解している。表現したいことを伝えるための呼吸や姿勢など歌唱の技能を身に付けている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c: 歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	演奏 ワーク シート	演奏 観察	演奏 観察 ワーク シート

※令和4年度以降入学生用

	挑戦 鍵盤楽器の基礎を学び、簡単な楽曲や連弾に	ピアノ演奏 バイエル 童謡 連弾	a: 鍵盤楽器の基礎技術を取得し、表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、美しさを創造的に味わっている。 c: 鍵盤楽器に関心を持ち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組んでいる。	演奏 発表	演奏 観察	演奏 観察 ワーク シート
	音楽理論の基礎	楽典 聴音 リズムソルフェージュ	a: 音楽を形づくっている要素を知覚し、読譜のための知識や音楽を聴きとって楽譜に書く力、音楽理論の基礎知識を習得している。 c: 音楽や音楽文化に関心を持ち、楽典や聴音の学習に主体的に取り組もうとしている。	ワーク シート 筆記テ スト		観察 ワーク シート
3 学期	ハーモニーを味わって豊かな声で歌い上げよう	歌唱 コンコーネ 合唱 「となりのトトロメドレー」	a: 歌唱表現の特徴について理解している。表現したいことを伝えるための呼吸や姿勢など歌唱の技能を身に付けている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c: 歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	演奏 ワーク シート	演奏 観察	演奏 観察 ワーク シート
	基礎を生かし、いろいろな楽曲に挑戦	ピアノ演奏 バイエル 自由曲	a: 鍵盤楽器の基礎技術を取得し、表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、美しさを創造的に味わっている。 c: 鍵盤楽器に関心を持ち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組んでいる。	演奏 発表	演奏 観察	演奏 観察 ワーク シート

※令和4年度以降入学生用

力を養う	音楽理論と読譜力、聴く	楽典 聴音	<p>a: 音楽を形づくっている要素を知覚し、読譜のための知識や音楽を聴きとって楽譜に書く力、音楽理論の基礎知識を習得している。</p> <p>c: 音楽や音楽文化に関心を持ち、楽典や聴音の学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	ワークシート 筆記テスト		観察 ワークシート
------	-------------	----------	---	-----------------	--	--------------

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度